

★ はなまる開設一周年おめでとうセレモニー

10月13日に少し早めに行いました。

昨年コロナ禍で御家族の皆さんに見ていただけないままの入居となり不安なスタートでしたね。ご家族様の深いご理解とご協力により一年が経ち感謝申し上げます。新しい医療・介護・生活の施設として院長の指示の下、職員一同励んでいます。入居様の笑顔が一つでも多く見られますように努めて参ります。



式次: 1. 院長挨拶 2. 家族メッセージ 3. 花束贈呈 4. くす玉わり 5. 祝杯 6. ゲーム

胸にピンクのお花を付けて参加しました。始まるまでに少し時間があつたのでグーチョキパーの手遊びや、目を強く閉じてパッと大きく開いて顔や首の体操をしました。集団で行うのが初めてでしたが、皆さん真剣に私の顔を見てやってくれました。(出来ました) (スゴイことです) (∩^▽^∩) ☆パチパチパチ

1. 院長の挨拶で「この一年間を振り返りコロナ禍で家族と会うことが出来ませんでした、職員達が楽しい行事を考え、皆さんも元気な笑顔を見せて頑張ってくれた事に感謝します。これからも楽しく元気に過ごしましょう」と、話されました。
2. 家族を代表して武田愛子様をお願いしたところ快くメッセージを寄せて頂き、ご披露致しました。「まだ会えないと思いますが、会える日を楽しみにして待っていてくださいね。私も待っています。お元気でね」と、締めくくっていました。職員一同に感謝のお言葉をいただき胸が熱くなる思いでした。
3. 何時も私たち職員を家族のように気を配って下さる前理事長夫と、院長に感謝のお花をプレゼントしました。
4. 見事くす玉割れました。くす玉は邪気を払い、長寿の意味があるそうです。中からおめでとうの垂れ幕と紙吹雪が出て盛り上がりました。私はコントの様にならないで良かったと、胸をなで下ろしました。
5. 祝杯を鈴木主任の音頭で甘酒と、ジュースで乾杯、皆さんの好きな甘酒を後から沢山おかわりしました。
6. ・紅白旗揚ゲーム ・もぐら叩き ・輪投げ ・ボール投げ ・魚釣り ・ゴム射的

院長が旗揚ゲームの指示を出してくれました。よく考えて赤い旗、白い旗を上げ下げしていました。
皆さん全集中で素晴らしい。

何より院長と花田敬子夫人がいっしょに楽しんでくれたのが、この日一緒にいた人皆が嬉しい気持ちでいっぱいでした。ありがとうございます。



左上の写真 ; 手前にシンボルツリーが紅葉して赤い実を付けています。ゴム鉄砲が写っています。奥でモグラ叩きを楽しんでいます。

右上の写真 ; 人気の輪投げ、難しいんですよ！順番待ちでした。

🌟 プレス掲載

10月20日プレス空知に掲載されました。コピーですがご覧下さい。

🌟 アルバム完成

この一年の様子を個人別に主任が中心になりまとめました。ご家族皆さんで見れば嬉しいです。

● セレモニーを終えて

昼食後車椅子に乗ってディールームに集合しました。殆どの方がゲームまで楽しんで帰室まで長時間になりましたが、足が痛いとか疲れた等の訴えがなく皆さん頑張っていたな〜と、感心しました。

振り返れば当初レクリエーションの夕方や夜間に興奮して落ち着かなくなる方がいらっしゃいましたが、この度は慣れてきたのか特に変わった事がなく。皆さんの体力、能力を見せつけられました。

最後に皆さんでクラッカーをパンパン鳴らして楽しみました。中に入っていたくるくるの細い紙を頭の上にのせておどけて遊びました。今日発見しましたがキャビネットの上に大切そうに何種類もの細いクルクルの紙が置いてあり思い出してくれているのかなと、嬉しくなりました。

来月はクリスマスですね。楽しい事を考えます。ご家族皆で楽しめたらステキですね。



↑ くす玉わり

← 紅白の旗を手に
魚釣り →

